



平成 30 年 10 月 30 日

北名古屋市議会議長

長瀬 悟康 様

会派名 公明党

代表者 猶木 義郎

議員名 間宮 文枝

視察・研修報告書

政務活動費により視察・研修のため出張いたしましたので、下記のとおり報告
します。

記

参加議員名	猶木義郎 間宮文枝 齊藤裕美	
日程	平成 30 年 10 月 11 日から 10 月 12 日まで 2日間	
月日	視察・研修先	視察・研修概要
10/11	新潟県 シティーホールプラザ アオーレ 長岡	第 80 回全国都市問題会議
10/12	同上	同会議パネルディスカッション

旅費等合計	交通費	宿泊費	土産代	通信費	参加費	その他
185,172 円	115,740 円	39,000 円	円	円	30,000 円	432 円

視察・研修結果

視察・研修内容	<p style="text-align: center;">テーマ</p> <p>「市民協働による公共の拠点づくり」</p> <p>～なぜ今、市民協働による公共の拠点づくりを進めるのか。</p>
所感	<p>今回、会場となった「シティホールプラザ アオーレ長岡」</p> <p>JR長岡駅前に立つ“巨大空間”は、圧巻でした。</p> <p>5,000人を収容できるアリーナ、開放感あるナカドマ（屋根付き広場）、そして市役所が一体となった全国初の複合型施設。</p> <p>設計は、日本を代表する建築家・隈研悟氏です。</p> <p>木の温もりに溢れた自由空間が、市民協働と交流の新しい拠点として、無限の可能性を秘めて動き始めてました。</p> <p>今回の会議では、市民協働による公共の拠点づく</p>

りについて、各地の事例を紹介しながら考察し議論が展開されました。

【主報告】

長岡市の市民協働 新潟県長岡市長 磯田達伸氏

平成 24 年 6 月に市民協働条例を策定し、条例検討委員会の議論の他、市内全域で 30 回のワークショップを開催し、1,000 人を超える市民の声を反映しているとのこと。

特徴として、①条文から施策の検討まで市民委員と市がひざ詰めで作り上げた手づくり条例、②市民、市民活動団体、地域コミュニティ、事業者、市、市議会に関する個別内容を掲載③他自治体条例では例のない「地域コミュニティ活動の推進」を掲載④「米百俵の精神」を受け継ぎ将来のまちづくりを担う子供たちの人材育成を掲載、の 4 つをあげられました。

また、次世代に長岡の誇りを伝える、人材育成と未来への投資を積極的に行っており、3 大学 1 高専の

結束、産学官金の連携で産業、まちづくり、あらゆる分野で「長岡版イノベーション」に挑戦！「米百俵」から「新しい米百俵」へ！との報告でした。

【一般報告】

場所の時代 隈 研吾

「アオーレ長岡」の設計者です。

日本で 2020 年オリンピックが開催されることが決まり、驚くべきことに、海外からの観光客数はウナギ登りという状況になっているそうです。

隈氏は、このメインスタジアムとなる新国立競技場の設計に携わることになりました。

その中で「大きさ問題」に取り組むことの苦勞を正直に伝えて、技を多くの仲間と共有しあうことが必要と考え、場所と建築がつながり、響き合えば、自然と人が集まり、コミュニティが育つ。

大きい建築にはそういう力があり、可能性がある。だからこそ、苦勞してでも大きい建築に挑戦し、その努力を積み重ねてはじめて、場所が戻り、場所が

自分の達のものになる！と述べられた。

場所を主役とする時代の到来を感じました。。

【パネルディスカッション】

①シビックプライド醸成のコミュニケーションポイントから

考える「拠点」 伊藤香織

イギリスで生まれた「シビックプライド」

初耳の「シビックプライド」。地域イベントによる積極的社会参加、地域のプロスポーツチームの応援などがシビックプライドの表れの例として挙げられました。

最初は参加～自分もやってみる～自分の存在を知る。受け身でない、参加型の取り組みです。

NPO 法人や市民団体のようなコアな人材育成はもちろん重要ですが、視野を広げてライトな関係を築いていく人を増やすことも忘れてはならないし、そのためにも、まちに開かれた居心地の良い場所を作る拠点づくりの必要性を学びました。

②地域包括ケアを支える新たな拠点づくり 松本武洋

埼玉県和光市における市民協働による公共の拠点づくりです。

妊娠から青少年期までを切れ目なく支援する「わこ
う版ネウボラ制度」の充実。

また、地域包括ケアの拠点づくりにおいても大胆な
民間との協働を推進しており、参加・協働による市
民の地域への愛着を形成し、地域へのロイヤリティ
を高める重要な役割を担っていることなど、地域運
営によるコミュニティーの充実がありました。

他、パネリストからも市民協働の様々な取り組み
を紹介。民間と行政の協働で地域の特性を生かした
創意工夫が重要であることを強調されていました。

本市が抱える課題への糸口を学ばせて頂いた、貴重
な2日間の会議でありました。

以上です。

(視察・研修項目ごとに作成し、資料等添付すること)